

長期インターンは複数応募するべき（20名）

■ 理由 1：1社だけでは選考に通りにくいから（10名）

Aさん（19歳 男性）

最初に1社だけ応募しましたが普通に落ちました。複数受けてみて、選考は思っているよりシビアだと感じました。

Bさん（21歳 女性）

「1社受けければ受かるだろう」と思っていましたが、現実は甘くなく、複数応募しておいて正解でした。

Cさん（20歳 男性）

書類や面談で落ちることも普通にあるので、1社だけだと何も始まらないと思いました。

Dさん（18歳 女性）

初めての選考で慣れていなかったので、1社集中だとリスクが高いと感じました。

Eさん（22歳 男性）

インターンでも倍率が高く、複数出さないとそもそも通過しない印象でした。

Fさん（20歳 女性）

友人も1社応募で落ちている人が多く、最初から複数出す前提で動くべきだと思いました。

Gさん（21歳 男性）

企業によって合否の基準が違うので、1社で判断されるのは怖かったです。

Hさん（19歳 女性）

選考は相性もあると思うので、数を出すのは大事だと思いました。

Iさん（22歳 男性）

実力というよりタイミングで落ちることもあり、複数応募は保険だと思います。

Jさん（20歳 女性）

1社しか受けていなかったら、落ちた時点でやる気が切れていたと思います。

■ 理由 2：企業を比較しないと良し悪しが分からなくなる（10名）

Kさん（21歳 男性）

複数社の話を聞いて初めて、業務内容や裁量の差が分かりました。

Lさん（19歳 女性）

1社だけだと「これが普通」だと思ってしまい、判断できなかつたと思います。

Mさん（20歳 男性）

同じ職種でも、任せてもらえる仕事のレベルが全然違いました。

Nさん（22歳 女性）

比較することで「ここは成長できそう」「ここは違う」と整理できました。

Oさん（18歳 男性）

説明の丁寧さや雰囲気は、並べてみないと分からないと感じました。

Pさん（21歳 女性）

複数社を見ることで、自分に合う環境の条件が明確になりました。

Qさん（20歳 男性）

条件だけでなく、社員の接し方も企業ごとに全然違いました。

Rさん（22歳 女性）

比較して初めて、最初に良いと思っていた企業が微妙に見えました。

Sさん（19歳 男性）

視野を広げる意味でも、複数応募は必要だと思います。

Tさん（21歳 女性）

結果的に一番納得感のある企業を選べたので、比較は重要でした。

長期インターンは複数応募しなくてもよい（7名）

■ 理由3：最初から志望が明確だったから（7名）

Uさん（22歳 男性）

やりたい業務と条件が完全に一致していたので、1社に絞りました。

Vさん（21歳 女性）

紹介で話を聞き、信頼できると感じたため他は受けませんでした。

Wさん（20歳 男性）

時間が限られていたので、準備を1社に集中させました。

Xさん（19歳 女性）

迷うよりも、決めた企業に全力を出した方が良いと思いました。

Yさん（22歳 男性）

複数受けると判断がプレうで、あえて1社にしました。

Zさん（21歳 女性）

条件面で他を見る必要がなかったです。

AAさん（20歳 男性）

選考準備が大変なので、数を絞る選択をしました。

■ その他（3名）

ABさん（18歳 女性）

学業との両立が難しく、そもそも複数応募する余裕がありませんでした。

ACさん（22歳 男性）

体調面を考慮して、選考の数を最小限にしました。

ADさん（19歳 男性）

募集時期が限られており、選択肢が少なかったです。